

続・ふるさと

こぼれ話

おおき
青木の親腸先生⑥

―酒井良清物語 移動公民館④―

第74回

「あと3カ所だ、急ごう」と第6駐車場の下原に向かう。到着は午後2時5分。ここもかなりの人たちが集まっている。約40分、まだ予定の時間には10分あったが、人影も薄れてきた。谷津、大塚へは悪路が予想されるので、早めに切り上げ出発する。山道に入ると案の定、デコボコ道が続き、上下左右に揺り動かされてオート三輪車の上は大騒ぎだ。

ようやく谷津駐車場の大関さん宅前に着いて、ほっと一息。「とても冬の道では、ここまでは入れませんね」とドライバーの芳やん。すでに農繁期に入ったこの辺りの農家は多忙らしく、利用者は少ない。午後4時10分に切り上げ、いよいよ最終地の大塚駐車場に向かう。ここは前回も農業相談の多かった所で、農協職員や農業普及員はなかなか多忙である。最後だというので、マイクに代わる代わる飛びついて、農協や役場からのお知らせに元氣よく声を張り上げる。終了は午後5時30分、今日一日の移動公民館の巡回は終わったが、夕食後に集落ごとに駐車場付近のお宅をお借りして、夜の映画会と座談会が控えている。

今回の会場は、大塚勲一さん宅である。数々の接待に一同恐縮しながら、おいしく夕食が終わるころには子どもたちが大分集まってきて、幻燈の催促である。映写機の故障をわび、子ども向けの幻燈を始める。囲炉裏端では、吉田普及員が熱心な農研クラブの若い人たちに囲まれ、時間の過ぎるのも忘れて議論に熱中している。こうして第2回目の移動公民館は無事に終了した。

(つづく)

□5月といえばGWですね。皆さんはどんな楽しい予定を立てていますか？私はこの日に開催される、道の駅はがの三輪車レースの取材を楽しみにしています。
□もう一つは、かしわ餅です。みそあんつておいしいですよ。でも、地域によってはないところもあるとか。私は最近まで知らずびっくりしました。こんなところにも地域の特徴があるんですね。
(K)



▲東水沼地内

- 編集 芳賀町広報広聴委員会
☎028 (677) 6032 ✉kouhou@town.haga.tochigi.jp
- 発行 芳賀町企画課
栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020番地
- 芳賀町ホームページアドレス
<http://www.town.haga.tochigi.jp>

📱芳賀町の携帯サイトはコチラから➔



編集後記

しまたかしの

芳賀の自然

26



カラスアゲハ

チョウ目アゲハ科

写真提供=芳賀町自然に親しむ会 撮影場所:町内

分布=日本全土

生息地=平地から低山地の樹林帯。雄は決まったコースを飛び、湿地で吸水する。

時期=4月~9月(発生:2~3回/年)

食性=コクサギ・キハダ・カラスザンショウ。成虫はヤブガラシ・野アザミ・ツツジ・ヒガンバナなどの花で吸蜜する。

大きさ=開張(羽を広げた最大値)80~110mm

特性=雄は前羽の後半部に光沢のある毛がある。羽表が緑・青色などに輝き後羽の裏面に赤斑が並ぶ。



この印刷物は、ESPAのゴールド基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
ESPA: 環境保護印刷推進協議会
<http://www.espa.com>